



創立60周年「繋ぐ」

60

th ANNIVERSARY

広島交響楽団

Hiroshima Symphony Orchestra The 437th Subscription Concert

第437回定期演奏会

2024.1.20(土) 15:00開演
[14:00開場]

Saturday January 20, 2024 Start 15:00 [Open 14:00]

広島文化学園HBGホール 広島市中区加古町3-3
Hiroshima Bunka Gakuen HBG Hall

藤倉大

トロンボーン協奏曲「Vast Ocean II」
(広響委嘱・世界初演)

Dai Fujikura: Trombone Concerto - Vast Ocean II
(World Premiere)

ホルスト(生誕150周年)

組曲「惑星」作品32*

Holst: The Planets Op.32

客演コンサートマスター: 徳永二男

Guest Concertmaster: Tsugio Tokunaga



指揮: 秋山和慶

Conductor: Kazuyoshi Akiyama

トロンボーン: 中川英二郎

Trombone: Eijiro Nakagawa



©Simon Yu



女声コーラス: 東京オペラシンガーズ*
Female Chorus: Tokyo Opera Singers

チケット(税込/全席指定)

S席5,300円・A席4,800円・B席4,300円(学生1,500円)

※学生席は小学生以上25歳以下の学生が対象。要学生証。(広響事務局のみで取り扱い)

チケット発売日/2023年11月20日(月)

プレイガイド/

ローソンチケット(Lコード:61596)、チケットぴあ(Pコード:233-678)、広響事務局

主催/公益社団法人広島交響楽協会、中国新聞社

共催/  音楽は平和を運ぶ

助成/ 
文化庁
Agency for Cultural Affairs
Government of Japan

文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術等総合支援事業(創造団体支援))
独立行政法人日本芸術文化振興会

プレミアム協賛/  広島電鉄

後援/広島県、広島市、広島市教育委員会、NHK広島放送局、中国放送、テレビ新広島、
広島テレビ、広島ホームテレビ、広島エフエム放送、ちゅびCOM、月刊ウェンディ出版局

※やむを得ぬ事情により、出演者・曲目等を変更する場合がございます。

※就学前のお子様のご入場はご遠慮ください。

※開演時間に遅れられた場合、入場に制限がございます。

お申し込み・お問い合わせ

広響事務局 TEL:082-532-3080 <http://hirokyo.or.jp>

広響公式HP





2024年はグスターヴ・ホルストの生誕150年かつ没後90年。組曲「惑星」は秋山和慶が広響の首席指揮者・ミュージックアドバイザーに就任した披露演奏会で指揮した演目。創立60周年に繋がる広響の成長記録でもある。前半はジャンルレスな活躍をみせる中川英二郎を迎えて藤倉大の新作・世界初演に挑む。

指揮：秋山和慶

Conductor: Kazuyoshi Akiyama



2024年に指揮者生活60年を迎える秋山和慶は、齋藤秀雄のもとで指揮法を修め、1963年に桐朋学園大学音楽学部を卒業。翌年東京交響楽団を指揮してデビューののち同団の音楽監督・常任指揮者を40年間にわたり務める。その間、アメリカ響音楽監督、バンクーバー響音楽監督（現在桂冠指揮者）、シラキース響音楽監督、大阪フィル首席、札幌響首席、広島響首席、九州響首席などを歴任。また、NYフィル、ボストン響、クーヴランド管、シカゴ響、フィラデルフィア管、スイス・ロマン管など世界の一流オーケストラに客演している。これまでにサントリー音楽賞、芸術選奨文部大臣賞、大阪芸術賞、毎日芸術賞、川崎市文化賞などを受賞。2001年紫綬褒章、2011年旭日小綬章を受章。2014年度文化功労者に選出。2015年2月には回想録「ところで、きょう指揮したのは？」（共著／アルテスパブリッシング刊）を出版。現在、中部フィルハーモニー交響楽団芸術監督・首席指揮者、日本センチュリー交響楽団ミュージックアドバイザー、岡山フィルハーモニック管弦楽団ミュージックアドバイザー、東京交響楽団桂冠指揮者、広島交響楽団終身名誉指揮者、九州交響楽団桂冠指揮者、オオサカ・シオン・ウインド・オーケストラ芸術顧問など多くの任を務めるほか、洗足学園音楽大学芸術監督・特別教授、京都市立芸術大学客員教授を務めている。

トロンボーン：中川英二郎

Trombone: Eijiro Nakagawa



5歳でトロンボーンを始め、高校在学中に初リーダー作をニューヨークで録音。名だたるビッグ・アーティストとの共演を始め、映画、TV、CMなどにおける多数のレコーディングを担当。日本のTV等から聞こえるトロンボーン7割は彼のものと言われるなど、圧倒的な存在として知られる。02年ジム・ビューとトロンボーン・デュオ「E'nJ」を結成。06年には自身が団長を務める金管八重奏団「侍Brass」を始動。07年、日本人として初めて米「トニー賞」授賞式に出演し08年にはNHK連続テレビ小説「瞳」のメインテーマを演奏。18年にはジョセフ・アレッシらとともに「SLIDE MONSTERS」を結成。デビューアルバムは動画再生回数37万回以上を記録し、iTunes、Billboardの総合チャートに異例のチャートインを果たした。19年には豪メルボルンで開催された「International Jazz Day」に出演。これまでに読売日本交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、札幌交響楽団、京都市交響楽団、群馬交響楽団、山形交響楽団など、国内主要オーケストラとも共演するなど、ジャンルを超えて多彩な才能を発揮。日本を代表する世界的トロンボーン奏者として幅広い活動を行っている。

<https://linktr.ee/eijironakagawa>

女声コーラス：東京オペラシンガーズ

Female Chorus: Tokyo Opera Singers

1992年 小澤征爾指揮、蜷川幸雄演出で話題を呼んだ歌劇「さまよえるオランダ人」の公演に際して、世界水準の合唱をという小澤征爾の要請を受け、東京を中心に活躍する中堅、若手の声楽家によって組織された。当公演の合唱は圧倒的な成果を上げ、その評価により同年、第1回サイトウ・キネン・フェスティバル、バイエルン国立歌劇場日本公演に招聘され、再び高い評価を得た。

「セイジ・オザワ・松本フェスティバル」「東京・春・音楽祭」を活動の中心に置けば、ウィーン・フィル（S・ラトル、小澤指揮）、シカゴ交響楽団（R・ムーティ指揮）など多くの著名オーケストラの来日公演に出演。

海外での評価も高く、1999年エディンバラ音楽祭、2018年上海国際芸術祭、2019年上海交響楽団演奏会、2020年北京国際芸術祭「相約北京」に出演。2024年には広島交響楽団と3演目の共演が予定されている。

次回
予告

第438回定期演奏会

広島文化学園
HBGホール

2024.2.23(金・祝)

15:00開演 [14:00開場]

ドビュッシー

バレエ音楽「遊戯」

Debussy: Jeux, poème dansé

リスト

死の舞踏 S.126

Liszt: Totentanz S.126

ショーンソン

交響曲変ロ長調作品20

Chausson: Symphony in B-flat major Op.20



指揮：

パスカル・ロフェ

Conductor: Pascal Rophé

ピアノ：

アレクセイ・ヴォロディン

Piano: Alexei Volodin



©Kaori Nishida

あなただけの
マイシート

2023年度
後期定期会員募集のご案内

1月～3月の定期
3/8の特別定期
全4回

S席/17,000円 A席/15,400円 B席/13,800円

お申し込みは広響事務局までお電話ください。(受付期間2023年9月19日～2024年1月19日)